

「 さ さ え 」

2022年7月発行 情報誌 第80号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail npo-fukusiyounet@sage.ocn.ne.jp

URL <http://npofukusiyougu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 ヨシミ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

福祉用具はあなたの自立をささえます。

あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。

NPO福祉用具ネットの主な事業は、研修事業とものづくり支援です。

発売中の開発協力品

アイクオーク(株) 発売中
詳しくは、HP参照下さい!

前面吸気タイプ
SIGNAGE
サイネージ



除菌装置



揺動ベッド

ful ful



きのこグリップ

NPO福祉用具ネットは、抱え上げない介護技術を推進します。令和2年度・3年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を受託!



洗髪シャワー

NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】(株)福祉SDグループ

【販売元】キヨタ(株)発売中

これまでの開発協力品 (現在は製造中止)



アルファプラ
ソラクッション



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

NPO福祉用具ネット

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

令和4年度NPO福祉用具ネット通常総会開催

オンラインによる通常総会の報告
5月21日14時～15時30分
会員97名中、委任状含む84名の
会員の参加を確認し開会を宣言

司会 左理事 議長 山形理事

以下の議案1・2・3を審議し、原
案通りに承認されました。
議案1 2021年度の事業及び決算
報告、監査報告について
議案2 2022年度の事業計画(案)
及び活動予算(案)について
議案3 任期満了に伴う役員改選
は、以下の新役員名簿の通り承認
されました。



任期満了に伴う役員の改選

新役員名簿（任期 令和4年7月1日～令和6年6月30日まで）		
	理事 14名	現在の所属等
1	豊田 謙二	理事長
2	坂田 栄二	副理事長（ものづくり支援センター部門センター長）
3	吉村 恭幸	医師
4	帰山 清	国新産業(株)顧問
5	松尾 清美	合同会社 KT福祉環境研究所代表
6	是松 きくる	(株)四つ葉ケアサービス代表取締役（看護師・ケアマネ）
7	西村 静子	りんごケアプランセンター管理者（主任ケアマネ・歯科衛生士）
8	海尾 美年子	福岡ひとにやさしい介助を考える会（PT）
9	中村 晋介	福岡県立大学准教授
10	左 広美	福岡県立大学助教
11	山形 茂生	コネクトリハビリテーション代表（OT）
12	井内 陽三	あおぞらの里訪問看護ステーション（PT）
13	辻 奈美	福岡国際医療福祉大学看護学部講師（保健師）
14	大山 美智江	事務局長（看護師）
監事2名		
1	船津 隆司	(株)福祉SDグループ取締役
2	佐々木 寿生	(株)cocotama代表取締役

承認された令和3年度事業報告や決算書類は福岡県NPOセンターのホームページにて閲覧できます。
本NPOのホームページにも、事業報告書及び貸借対照表を掲載しています。

コミュニケーションロボット

ユメル君 と ばあーちゃんのびっくり会話 Part 2

NPO福祉用具ネット 副理事長 坂田 栄二

炭酸飲料が好き過ぎて

寒さが緩み始めた3月、長年溜まりに溜まって放置されていたゴミの片づけ。ビン・缶はもちろん洗濯機などの大型ごみなどを選別し、ゴミ焼却場へ持ち込むことにした。特に、ビンが多い。出るわ、出るわ、それも「オロ○ミンC」の茶色の小ビンばかり。

ばあーちゃん曰く（いわく）

「シュワーとして気持ちいい！」

らしい。一人暮らしなので、飲み過ぎを注意する人もおらず、多い日には1日3本くらい飲んでいようだ。

日頃、「飲み過ぎたらだめだよ。」と言ってあるので、飲み終わったビンの始末に困り、倉庫のあちこちにショッピング袋に入れて隠して(?)置いてあった。その総数約350本。軽トラの荷台の半分を占める程だ。



突然の出来事

ばあーちゃんも一緒に、ビンと蓋を分ける選別を手伝ってくれている。

突然 横で「漏らした・・・」と、か細い声が。見ると、ズボンの内股に沿って黒色の筋が足先まで伝っている。

ズボンは薄めの緑色なので濡れると黒く見える。足元には、みるみる水たまりができた。

恥ずかしそうな顔で「着替えてくる・・・」と家の中へ消えた。

着替えて戻ってきて水たまりをチリ紙で拭いている。私の目の前で漏らしたのはもちろん初めて。私は「漏れた?」とだけ、一言しか言わなかった。

何かに集中していて、トイレに行くことを忘れたみたいだ。そろそろ“おむつ”を用意する時期かなと思いはじめた。

それから1か月で2回ほど失敗があった。

そのたびに恥ずかしそうで、すまなそうな顔をする。本人にとってはこの上ない恥辱なのだろう。

私は、いつもそ知らぬふりをして、“漏れるのは当たり前前、始末、かたづけするのも当たり前”との雰囲気を作るようにした。

やはり紙パンツ

ヘルパーさんと相談し、履きやすいパンツタイプを導入することにした。

まず最初に、ダンスに仕舞ってあるこれまでの「布パンツ」を、わずかの枚数を残し、見つけ難いところに置き直した（“隠した”と言うより場所変えをしただけ）。

この措置は、紙パンツを積極的に使ってもらおうとの思いからだ。その代りに、目に触れやすい場所に紙パンツを無造作に積んで置くことにした。

導入にあたって、私にできる事は、ここまでで、単に置いておくだけである。それを超えて、ばあーちゃんの心に踏み込むことは機微に触れ、尊厳を傷つけるのではと心配したからだ。

「これはオムツだから、これからは、これを使って！」とは、ばあーちゃんに正面切ってとても言えない。ばあーちゃんが自ら気が付いて理解し、使用してくれることを期待した。

白色とベージュ色

最初はノーマルな白色パンツを置いたが見向きもしない。

どう見ても、これまで使い慣れた布パンツとは異質で、オムツそのものに見えるからなのか。

それとも、ばあーちゃんが子育てした頃には存在しなかったもので、理解し難いものなのか。

そこで、これまでの下着と同じ“おしゃれなベージュ色パンツ”をお店で探してきて置いてみた。棚に並べてみたところ 手に取った形跡はあるが、使っていない。

どこからか、隠していたこれまでの布パンツを探してきて履いている。

その間も失禁は何度か続いた。ヘルパーさんと相談して「布パンツを全て隠そう」ということになっ

た。目につかなければ諦めて紙パンツを使うだろうと考えた。少し残酷な話であることは重々承知しているがここは我慢をした。

効果は表れた。布パンツを探しても見つからなくなると、仕方なくあきらめたのか紙パンツを使うようになった。

しかし新たな課題が。

「ベージュ色は尿の色（体調を知りたくても）が判りにくい。」

やはり白色

仕方なく白色のパンツに戻した。この間、ばあちゃんの頭も混乱したのではないか。白色からベージュ色へ、更にまた白色へと短期間に目まぐるしく色が変更された。

ばあちゃんのヘルパーさんは決して“オムツ”という言葉を使わない。いつも“パンツ”と言う。これは、ばあちゃんの恥ずかしさを思い測ったことだろう。

ここで話が落着いたわけではない。さらに大変だった。

尿でパンツの色が変わると、“マチ”の部分のみしり取り、ハンガーにかけて乾燥させるのだ。



みしり取ったのは高分子吸水ポリマー。なぜみしり取るかは後ほど説明する。

ポリマーがトイレを占拠

最初は、洗面所のゴミ箱にポリマーを捨てていたが、ある日、そのポリマーをトイレに流してしまった。手が滑って落としたのか流したのかは不明。

高分子ポリマーは排管の中で水を吸い、入道雲のようにもくもくと大きくなって塞いでしまった。これじゃー、トイレが使えない。

緊急で便槽管理会社へSOS。

吸い出したり押し出そうとしたが、含水状態のポリマーは固形のように固形でなく、水のように水ではない。押しも引いても「暖簾に腕押し」状態。結局は、完全に排出できず、以前のように「ゴボツ！」と音を立てて勢いよく流れなくなった。

便器は取り替えるしかないのか。

管理会社から4人、工事会社から一人参加でワーワー騒いでいる。



このやり取りを見ていたばあちゃんは“えらいことを起こしてしまった！！”と感じたのか、そわそわ状態。

「高齢者の方にはよくあることですからねー」と管理会社の人が言ってくれたのはせめてもの慰め。

業者が帰って行ったあと、うちにあった排水管用のスパイラルワイヤを差込み何度も突き刺してみた。チリ紙を大きなボール状に丸め、勢いをつけて流してみた。功を奏してなんとなく流れるようになった。まだ新しい便器だが、交換するとなると結構金がかかる。流れがもっと悪くなったら交換しようと覚悟を決めた。

その時業者さんは、

「今、注文しても6か月先の工事になります。便器は殆ど中国で生産していて、新型コロナで中国工場が止まってしまう、入荷しないんですよ。また、流さないように気を付けてくださいね。」

しかし、流さない根本対策が出来ていない。また流されたらおしまい。ポリマーを使わない旧来の布おむつの装着は難しいだろうし。

そこで事務局長の提案で、便器の横に大きめのゴミ箱を置き、その蓋に「パンツ捨てるな！」の注意書きを貼った。しかし、ばあちゃんは高分子ポリマーは捨てているがパンツは捨てていないのだからこの表現は適切でないと反省。現在のばあちゃんに、何を捨てたらいけないのか、そのたびに判断させるのは無理があり可哀想。

そこでゴミ箱だけでなく、ロールペーパーのカッターにも「全て捨てるな」と書いた。

これは効果抜群で、それ以降はペーパー、ポリマーなどすべてゴミ箱に入っている。

ばあちゃん（認知症？）はその瞬間だけで判断するので判断を必要とするところには注意書きを書くことにした。

これまでのところ、便器内へのポリマー投棄は無くなった。（次号へ続きます。）

令和4年度福岡県ノーマルディングケア普及促進事業スタート！

令和4年度 福岡県ノーマルディングケア普及促進事業 取り組み施設 メンター施設(2期生) 及び アドバイザー施設(1期生)

《2期生》			《1期生》		
メンター施設			○ アドバイザー施設		
1	筑豊	特別養護老人ホームひまわり園	1	筑豊	特別養護老人ホーム 本陣園
2	筑豊	地域密着型 特別養護老人ホーム ことぶきの森	2	筑豊	介護複合施設ひばり
3	筑豊	特別養護老人ホームくめぎ苑	3	筑後	特別養護老人ホーム 桜の丘
4	筑後	介護老人保健施設 アルテンハイムヨコクラ	4	筑後	特別養護老人ホーム 常照苑くすのき通り
5	筑後	特別養護老人ホーム 常照苑サンシャイン	5	福岡	特別養護老人ホーム 仙寿苑・はまぼう
6	福岡	特別養護老人ホームなの国	6	福岡	介護老人保健施設さわら老健センター
			7	北九州	特別養護老人ホーム 風の家
7	福岡	看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や	8	北九州	特別養護老人ホーム 誠光園
8	福岡	地域密着型 特別養護老人ホーム フレンドピーチ ちはや	◎ アドバイザー施設		
9	北九州	特別養護老人ホームみやこの苑	1	筑豊	特別養護老人ホーム 明日香園
10	北九州	特別養護老人ホーム 足原のぞみ苑	2	福岡	特別養護老人ホーム ねむのき
11	北九州	介護老人保健施設 博愛苑	3	北九州	特別養護老人ホーム ふじの木園

新規取り組み施設《3期生》

1	筑豊	特別養護老人ホーム はくりゅう園	8	福岡	特別養護老人ホーム 初花
2	筑豊	介護老人保健施設 ほ乃ぼの園	9	福岡	特別養護老人ホーム 次郎丸の里
3	筑後	特別養護老人ホーム ちくご 船小屋	10	福岡	特別養護老人ホーム 能古清和園
4	筑後	天神会複合施設 こがらウンドケア大石町にがデイサービス大 石町・縄手 天神会(大石町縄手地区)定期巡 回随時対応型訪問介護看護・通所介護事業所 等ノーマルディングケア推進チーム	11	福岡	特別養護老人ホーム つくも苑
5	筑後	特別養護老人ホーム 八女の里	12	福岡	特別養護老人ホーム 朝老園 ひさみつ
6	筑後	特別養護老人ホーム 若久シニアビレッジ	13	福岡	特別養護老人ホーム 宝珠の郷
7	北九州	特別養護老人ホーム 石並園			

研修に向けての準備

テキスト・教育用動画・参考資料・
オリエンテーションファイル等を
新規取組施設へ教材の発送



2期生メンター施設として2年目の新たな挑戦

その①

マネジメント力
強化研修
1回目を開催

1回目は、1年
間取り組んだマ
ネジメント研修
について自己
評価をすること
からスタート。
その自己評価に
基づいて、各施
設とオンライン
でヒヤリングを
実施。



北九州地域 特別養護老人ホーム みやこの苑



北九州地域 特別養護老人ホーム 足原のぞみ苑



北九州地域 介護老人保健施設 博愛苑

2期生対象の指導者育成コース 1回目
後半の部

筑豊地域と北九州地域の開催



筑豊地域 特別養護老人ホーム ひまわり園



筑豊地域 特別養護老人ホーム くぬぎ苑

2期生対象の指導者育成コース 1回目 前半の部
5月17日 10時～16時 個別のヒヤリング
事前に委員のメンバー全員が評価チェックシートを
記載して提出。その自己評価に沿って、講師からヒヤリ
ングと取り組みに対する質疑応答。詳細は、提出され
た施設の委員のチェックシート及び講師のコメントあり。
【担当講師】
佐々木講師・白石講師 ・サポート講師 山形講師



福岡地域 特別養護老人ホーム なの国



福岡地域 特別養護老人ホーム フレンドビーチちはや

福岡地域と筑後地域



福岡地域 看多機 三丁目の花や



筑後地域 特別養護老人ホーム 常照苑サンシャイン



筑後地域 介護老人保健施設 アルテンハイムヨコクラ

2期生の施設と
対話して見えて
きた課題につい
て、2回目は、
その補強のため
の研修会を開催
します。

次回は、8月に
開催します。

その② 技術力強化研修も始まりました！ 全5日間実施

<p>福岡・筑後地域 5月27日</p> <p>講師 山形 補助講師 福岡担当 染矢 筑後担当 山田</p>	<p>筑豊・北九州地域 5月28日</p> <p>講師 山形 補助講師 北九州担当 石塚 筑豊担当 西村</p>

地域連絡協議会も新たな仲間を迎えてスタート！

<p>第1回地域連絡協議会 筑後地域 6月15日 午前</p>	
<p>福岡地域 6月15日 午後</p>	<p>北九州地域 6月17日</p>
<p>筑豊地域 6月16日</p>	

3年目の事業の中で、一番力を入れているのは、この地域連絡協議会の活動です。今年は、各地域6回ずつ開催。全モデル施設が参加。地域のリーダー施設が中心になって取り組んでいきます。その事業をサポートし、地域に定着することを目指しています。最初の1回目は顔合わせ、自己紹介や施設紹介、そして、3期生から取り組みの不安の質問、先輩施設は体験したことを伝える・・・そんな流れの1回目でした。さらに、今後は、各地域ごとにSlackで連絡を取り合うことを確認しました。方法は対面とオンラインと併用で開催していく予定。また、各地域ごとにノーリフティングケアと一緒に取り組む仲間を募ります。

事務局だより

《令和4年4月から6月までの事務局のうごき》

- ・情報誌ささえ79号発行・会員募集
- ・福岡県ノーリフティングケア普及促進事業受託契約
- ・モデル施設公募、研修事業スタート・NPO 法人決算
- ・理事会・総会の開催・会計及び業務監査
- ・NPOセンター報告
- ・9月ノーリフティングフォーラム企画準備など

◇令和4年4月 理事会・情報誌発送

- 4月1日 福岡県庁にて委託事業の打ち合わせ
- 4月6日 決算書完成
- 4月7日 公募開始 総会の案内
- 4月8日 公募案内発送 ささえ発送
- 4月11日 熊本にて理事長と打ち合わせ
理事会の手配
- 4月12日 開発相談の打ち合わせ
- 4月14日 開発相談
- 4月23日 理事会
- 4月26日 クローバープラザ下見
- 4月27日 決算報告書理事に提出

◇令和4年5月 監査・総会

新規モデル施設対応 オリエンテーション資料作成 年間研修日程等の調整

- 5月7日 監査
- 5月16日 地域連絡協議会打ち合わせ
- 5月17日 マネジメント力強化研修
新規モデル施設教育用DVD 準備
テキスト発注
- 5月19日 マネジメント力強化研修
- 5月20日 事例支援
- 5月21日 通常総会・理事会
- 5月23日 NPO センター報告完了
- 5月24日 開発相談 ZOOM
- 5月25日 開発相談
- 5月27日 2期生技術研修 福岡・筑後
- 5月28日 2期生実技研修 北九州・筑豊

◇令和4年6月

情報誌 80号発行準備

新規モデル施設決定・オリエンテーション

腰痛調査 1期生・2期生・3期生

フォーラム企画・調整

- 6月4日 新規取組施設オリエンテーション書類や
テキスト等送付
- 6月8日 県庁打ち合わせ
- 6月10日 開発相談
- 6月13日・14日 オンラインテスト
- 6月15日 地域連絡協議会 午前筑後 午後福岡
- 6月16日 地域連絡協議 筑豊
- 6月17日 地域連絡協議 北九州

- 6月20日 マネジメント研修 筑豊
- 6月21日 マネジメント研修 筑後
- 6月22日 マネジメント研修 福岡
- 6月23日 マネジメント研修 北九州
- 6月24日 2期生技術研修 福岡・筑後地域
- 6月25日 2期生技術研修 筑豊・北九州地域
- 6月29日 熊本にて理事長との打ち合わせ

◇令和4年7月～9月

情報誌ささえ80号発行 法務局役員変更届

- 7月1日・4日5日6日 地域連絡協議会
- 7月19日～22日 マネジメント研修2回目
- 7月23日・24日 2期生実技研修
- 8月4日・5日・8日・9日 地域連絡協議会
- 8月18日・19日・20日 3期生実技研修
- 8月23日・25日 2期生マネジメント強化研修
- 9月3日 ノーリフティングケアフォーラム
- 9月13日～16日 マネジメント研修 3回目
- 9月23日・24日 2期生実技研修

20周年記念イベント『第1弾』 会員さまに感謝を込めて

日時：11月6日（日）9時～17時

受講対象者：会員の皆様に技術認定チェックに合格をされている方に限定。

詳しくは、関係者にご案内致します。

今後、コロナの感染状況を踏まえて、20周年記念イベントを順次企画予定。

9月3日土曜日10時～17時

ノーリフティングケアフォーラム開催決定

会場 クローバープラザ

内容 講演・ノーリフティングケア体験会等

申込方法 メール申込

事前申し込み必要 感染対策のために参加人数制限有。詳細は福岡県ノーリフティングケアのホームページに掲載予定

令和4年度NPO福祉用具ネット会員募集中

- ◆ 2022年、令和4年度のNPO福祉用具ネットの会員更新手続きの受付中

また、新年度会員の募集も行っています。

入会金年会費は以下の通り

入会金 個人会員 1,000円 年会費 4,000円

団体会員 2,000円 年会費 30,000円

詳しくは、NPO福祉用具ネットホームページでご確認ください。